

「かがやくAIテクノロジー」公開講演会 & 商船三井CTV見学会

長崎総合科学大学主催による公開講演会「22世紀の科学技術」が、11月20日（木）に出島メッセ長崎で開催されました。AI、映像、エンターテインメントなど多彩な分野で革新を続けるNVIDIAとソニーが登壇し、デジタルテクノロジーの最新動向と未来の可能性について語りました。さらに同日、出島ワープにてCTV見学も行われました。

●プログラム内容

開会挨拶

理事長・学長 黒川 不二雄 氏

来賓挨拶

長崎県副知事 馬場 裕子 氏

基調講演

文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 半導体エレクトロニクス推進室
室長 澄川 雄 氏

「政府における半導体関係の取組」

講演1

NVIDIA Japan エンタープライズマーケティング本部 本部長 堀内 朗 氏
「Generative AI and Beyond — エヌビディアの挑戦」

講演2

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社 社長室 技監 中粉 晃弘 氏
「ソニーのイメージセンサー戦略」

パネルディスカッション

コーディネーター：長崎総合科学大学 客員教授 石橋 隆 氏

閉会挨拶



Sさん

産官学の立場からAI技術の現状と今後の方向性を知ることができ有意義な時間だった。文部科学省、NVIDIA、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングの異なる視点からのAIの発展を支える多様な取り組みを大局的にすることができ、とても興味深かった。



Kさん

日本では洋上風力発電が活発になっており、それに伴い洋上風力発電の支えとなっているCTVはとても特殊な船だった。船内には専門の設備が搭載されていて、他にはない様々な工夫がされており、将来の船舶分野において学びとなった。



Yさん

機関室の狭さに驚いたのと、コンテナを積んで必要な物資をある程度自分で持っていくというコンセプトが面白いと思った。